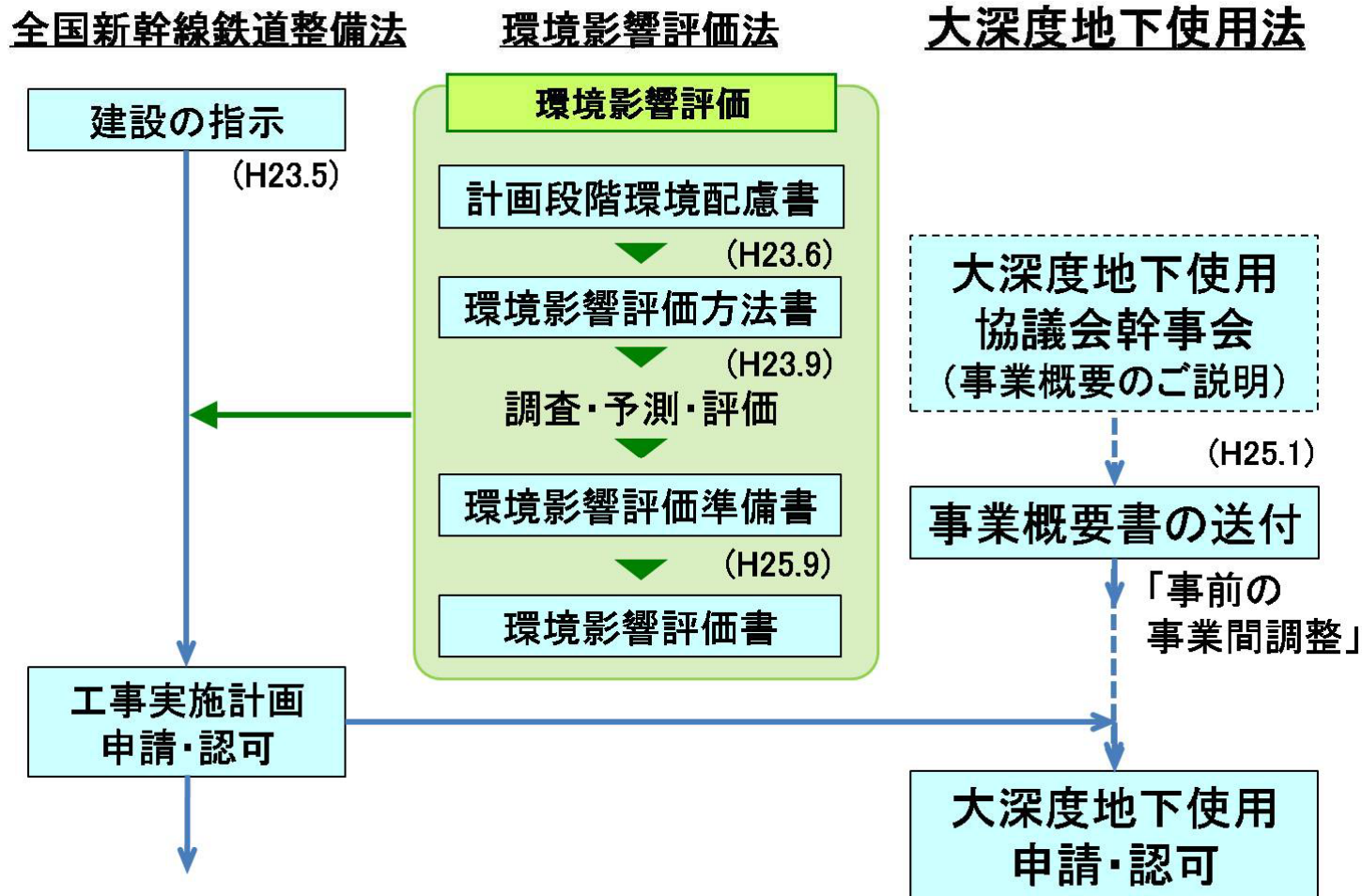


大深度地下区間では説明会はやらないのですか。

- いわゆる大深度地下使用法においては、「認可権者※が、説明会の開催等、認可申請の内容を周知させるために必要な措置を講ずるよう求めることができる」と定められており、今後適切に対応して参ります。  
※中央新幹線の場合は国土交通大臣



大深度地下使用申請・認可までの流れ

## 発生土の貨物輸送は本当にできるのですか。

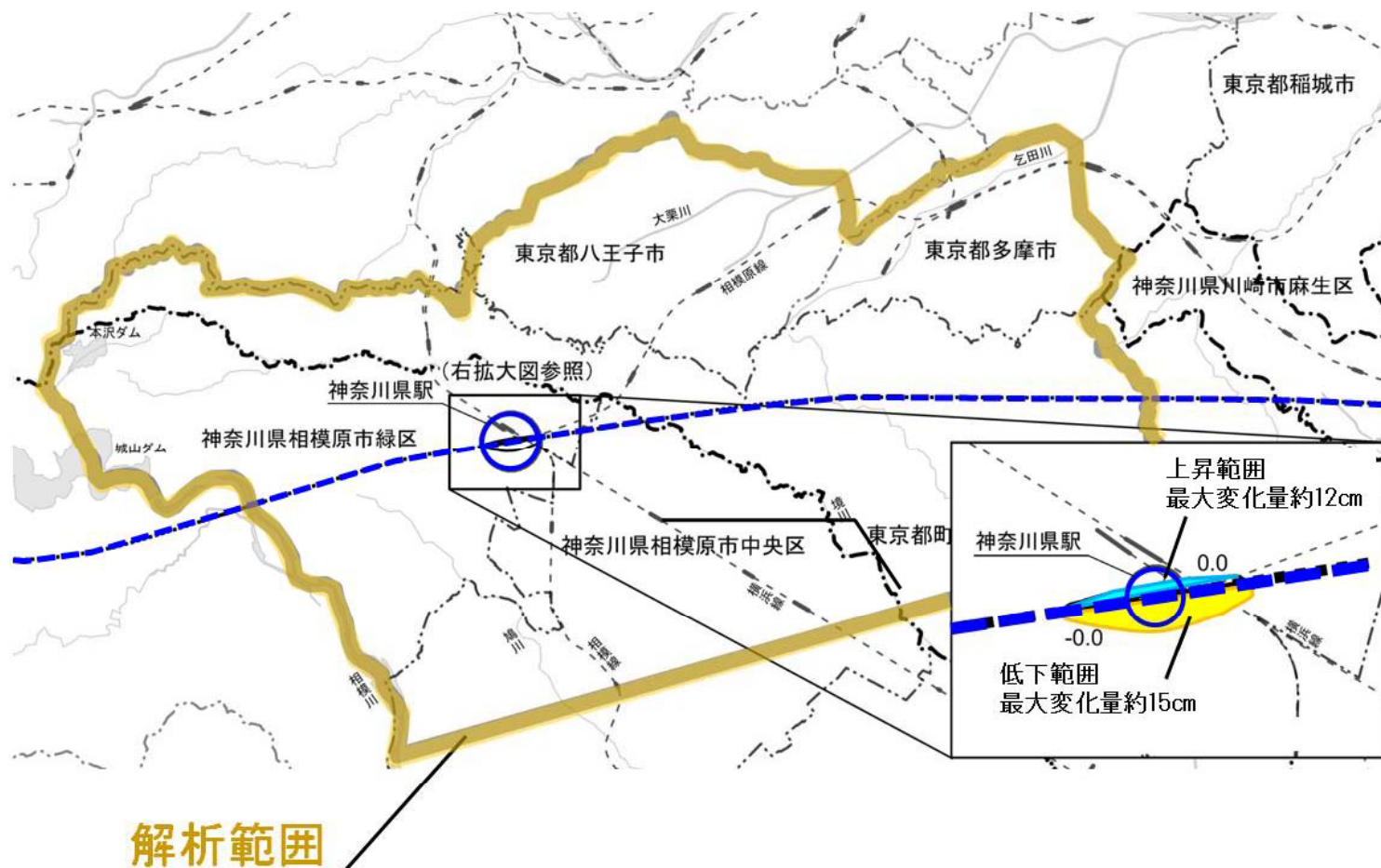
- 川崎市宮前区梶ヶ谷に計画している非常口から搬出する発生土は、鉄道貨物を利用して臨海部等へ運搬することで、大気質、安全(交通)等の影響を低減する計画としています。
- 具体的な輸送計画については、日本貨物鉄道株式会社等の関係機関との協議を踏まえて決定して参ります。



鉄道貨物イメージ写真

## 神奈川県駅の周り及び座間市の地下水に影響はないのですか。

- 神奈川県駅及びトンネルの工事及びその存在に係る水位変化の影響は、三次元浸透流解析の結果によると、駅周辺の限られた範囲に収まっており、これにより影響は小さいものと予測しており、解析範囲よりさらに離れている座間市等への影響はないものと考えております。



相模原市内における三次元浸透流解析結果

小倉橋近辺に新たな橋梁ができることで景観に大きな影響があるのではないですか。

- 相模川橋梁については、有識者による景観検討会を設置し、景観の創出と地域景観との調和の両立を目指した構造形式等の検討を行い、その結果を反映しています。
- 景観検討会の委員については各県、各地域に精通した有識者により構成されており、景観、橋梁工学、コンクリート工学等をご専門とされております。



相模川八景(碑付近)からの相模川橋梁イメージ

## 山岳トンネルの施工により簡易水道への影響があった場合どうするのですか。

- トンネル工事に伴う地下水・水資源への影響については、適切な構造及び工法の採用等の環境保全措置を実施することから、全体として小さいと予測します。
- なお、破砕帯等の周辺の一部では地下水の水位に影響が生じる可能性があります。地下水を利用した水資源に与える影響の予測に不確実性があることから事後調査を行います。

### ●事後調査

山岳トンネル計画路線周辺の主な井戸の水位、河川の流量	
調査時期	工事前・工事中・工事完了後一定期間
調査地域	トンネル計画路線周辺の主な井戸、河川

- 山岳トンネル工事に際しては、地元（水利用者）の皆様にご説明をしたうえで、河川流量、井戸水位観測、水質調査等の水文調査を行うなど、継続的に監視し、減水等の兆候が認められた地区では、地元の皆様の生活に支障をきたさないことを第一とし、応急対策を実施します。
- トンネル工事完了後も流量観測等を継続し、必要に応じて、地元の皆様とお話しをしながら恒久対策を実施します。